

# 令和6年度 函館市医療・介護連携多職種研修会～介護関係者向け～ アンケート集計結果

n=92 (回収率 76.7%)

## 1. 所属機関をお聞かせください。

・医療機関	18	(19.6%)
・介護機関	69	(75.0%)
・その他	5	(5.4%)
計	92	(100.0%)

## 2. 職種をお聞かせください。

・医師	0	(0.0%)
・歯科医師	0	(0.0%)
・薬剤師	12	(13.0%)
・保健師	3	(3.3%)
・看護師	5	(5.4%)
・ケアマネジャー	52	(56.5%)
・相談員	8	(8.7%)
・介護職員	10	(10.9%)
・歯科衛生士	0	(0.0%)
・栄養士	0	(0.0%)
・リハビリスタッフ	0	(0.0%)
・柔道整復師	0	(0.0%)
・マッサージ師・鍼灸師	0	(0.0%)
・福祉用具関連	0	(0.0%)
・事務員	0	(0.0%)
・その他	3	(3.3%)

(タクシー1名, 医療相談員1名, 社会福祉士1名)

計 93 (101.1%)  
(複数回答1)

## 3. 今回のテーマ(内容)はいかがでしたか？

・よかった	85	(92.4%)
・どちらともいえない	4	(4.3%)
・よくなかった	0	(0.0%)
・無回答	3	(3.3%)
計	92	(100.0%)

## 【ご意見等】

### 【医療機関】

#### <薬剤師>

- ・実際にどれくらいならというところが決まっている訳でないので相談させて頂いてもいいんだというのがわかり良かったです。
- ・入退院支援の細かなところは初めて内容を知りました。そもそも恥ずかしながらMSW(医療ソーシャルワーカー)という職種を存じ上げませんでした。短い時間ではありましたが院内側、介護側双方の思いのズレを少なくするためにご尽力なさっているということが伝わってきました。この度は、ありがとうございました。
- ・病院と介護側のギャップが多いのかと思います。
- ・医療、介護のバトンパスに関して皆さんの思いを知る事が出来ました。

#### <看護師>

- ・とても参考になりました。ありがとうございました。
- ・普段、入居者の退院時に感じることを聞いて良かった。

#### <相談員>

- ・講師お2人の思いやりを感じました。

### 【介護事業所】

#### <ケアマネジャー>

- ・急性期の事について分かりやすく、医療・介護の思いのズレもある中で、お互いに気を付ける部分もある事を知りました。
- ・入院中の利用者さんに会いに行けると知って是非会いに行こうと思いました。入院患者さんすべてにMSWがつくわけではないと思いますが、在宅側は入院中の情報を知る手段がMSWだけとっていたので、本人に会うことができると知って安心しました。
- ・とてもわかりやすかったです。
- ・多職種が集まる研修がありがたかった。  
急性期病院のMSWの思いが聞いて良かった。  
入院中「病院側が主」と思っていた部分がある。面会に行っていんだと分かった。
- ・医療の方々の認識の違いは常日頃感じています。  
特に急性期病院よりクリニック(かかりつけ医)の考え方に溝を感じています。MSWの方と病棟の方々の考え方の相違も気になります。
- ・現場の声、思いが聞いて良かったです。
- ・医療と介護の連携の実際を知れたので、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・生の声を聞け参考になりました。とてもよかったです。
- ・医療側から見た利用者と介護側から見た利用者に見解の違いがあることをお話して下さっていて本当にそうだと思います。貴重なお話が聞いてとても良かったです。
- ・MSWの思いが理解できました。介護と医療の連携を理解することが重要だと思います。
- ・ディスカッション良かったです。
- ・いつもお世話になっているMSWのお話を聞いて良かったです。
- ・医療・介護の連携と言われているが、なかなか身近に感じる事ができなかった。今日のような形式だととても分かりやすい。
- ・情報提供をしても全く連絡を頂けないことも多々あるが、提供した情報が共有されていることも分かり良かった。患者家族としては転院前に入院病院でカンファレンスがあると経過が分かりやすいと思う。(電話のみ、面会時間のみではわからない)
- ・病院の事情が知れてよかった。病院側から来て欲しいと言ってもらい、今後機会があれば積極的に来院したい。
- ・医療・介護の考えのズレについての話が聞いたことは良かったです。今後、利用者様の入退院時にスムーズに対応できるようになりたいと思います。
- ・ディスカッションで質問が出ていた内容が自分の身近であった事もあり、とても参考になりました。病院のMSWの方と話すのが苦手に思っていたのですが、困った時は、相談に乗ってもらおうと思いました。
- ・何となく全体がぼんやりしている感じでテーマが絞れていないのかと思われる。個別の事例で分かりやすくなるほうが良かったのではないのでしょうか？

- ・ 紹介受診重点医療機関。  
紹介状がなければ7000円というのは知らない人も多いと思います。そういう情報を私たちが皆さんに発信していければいいと思いました。
- ・ 急性期病院サイドのお話を聞く事ができてよかったです。病院に面会に行くことが嫌がられるのではないかと思っていたが、そうではなかったことがわかりました。普段、やり取りする機会があるのですごく良い機会となりました。
- ・ 普段、介護側の立場なので医療機関、関りの裏側で起きている事、事情について理解することができてよかったです。
- ・ 日頃感じていた医療と介護のズレに対し医療サイドでも考えてもらえていることが知れて良かったです。
- ・ 病院と介護施設との考え方の差、一方では同じ考えの所もあり、患者さんの顔を見に来ませんか？→顔見知りのMSW(ごく少数ですが)の方とは話がスムーズに進むのは間違いないです。
- ・ コロナ禍以降の急性期病院の動きについて知ることが出来ました。

#### <相談員>

- ・ 時間的に厳しいとは思いますが、もう少し深い話を聞きたかったです。
- ・ 患者さんが入院して、入院前の状態で戻ってこれるところが一番。
- ・ 医療も介護もともに連携するにあたって「もう少しこうだったらいいのに・・・」という思いがあると思うが、それぞれ事情がある(例えばCM→MSWもう少しリハビリできないのか?)ことが知れた。このような研修会に参加し、連携先の機関の役割を知る必要があると学んだ。

#### <介護職員>

- ・ とても分かりやすく病院の介護との連携のあり方がわかりました。
- ・ 普段、関わりがない病院でのお話が聞けてとても勉強になりました。
- ・ 興味深く聴かせて頂きました。わかりやすいお話をありがとうございました！！
- ・ 退院時の利用者様の状態について医療側との考えの違いを知れたので良かったです。
- ・ 急性期病院から退院し介護(居宅、施設等)の連携は、ご本人を中心にするのがとても大切だと思いました。
- ・ 私は施設内で働いているので病院側の連携体制を学べて良かったです。

#### 【その他】

##### <保健師>

- ・ 急性期も対応する医療機関の実情等、知れてよかった。在宅での退院後、介護サービスを調整する際に、病院の特性などを考慮しながら、MSWの方と病棟の方々との考え方の相違も気になります。
- ・ 急性期病院の機能、役割について知る事ができましたし、日頃の思いも知ることができました。座談会とてもよかったです。もっと本音トークあるとよいなと思いました。

##### <タクシー>

- ・ 顔を合わせる大切さ→退院後のスムーズな移行＝本人・家族の安心イメージ→想像力→連携の大切さ。  
今まで→今→これから←情報の大切さはどこも同じ。

#### 4. 今後、どのような内容の研修会を希望されますか？

【具体的な内容等】

##### 【医療機関】

###### <薬剤師>

- ・ 同じく急性期病院の事情について、もっと踏み込んだお話が聞きたいです。
- ・ 介護と薬局のつながり方。
- ・ 精神疾患(発達障害)などの連携の実情を教えてください。
- ・ 私は、調剤薬局に勤めております。なかなか在宅医療で少しでも貢献できたらと思うのですが、何からしてみればいいのか悩んでおります。ご教授頂けましたら幸いです。
- ・ 病院⇄薬局間での連携の取組みに関する内容。

###### <看護師>

- ・ 急性期から介護に繋がって、その後どうなったか。

###### <相談員>

- ・ コミュニケーション能力の研修など。
- ・ 薬剤師さんの在宅での事例や活躍を伺ってみたいです。

##### 【介護事業所】

###### <ケアマネジャー>

- ・ 介護中心の研修もお願いしたいです。
- ・ 運転免許返納について。事例紹介か返納までのプロセスなど、取組みなど。
- ・ 地域で抱えている問題。
- ・ 職種により問題などの研修会希望。
- ・ 今回のような医療側の実情、介護側の実情など共有できる研修は、とても参考になります。
- ・ ケアマネから病院側は、どんな話を聞きたいかお話がありましたが、とても勉強になりました。どんなケアマネが求められているのかも気になります。質の高いケアマネを目指すため。
- ・ 急性期の医師の話、町医者のお話の違いがわかる研修会。
- ・ 退院後に施設入所となる患者様の経済的支援について。
- ・ もう少し時間を長く取り、話を聞きたいと思った。
- ・ カスタマーハラスメント。
- ・ 医療連携の内容は大変参考になります。診療情報や担当者会議の照会などの依頼やスムーズな連携方法があれば伺いたいです。
- ・ 身寄りのない方の支援、連携。
- ・ セカンドオピニオンについて。
- ・ 複数ガン病歴のある方の在宅支援で留意すること。
- ・ 何となく行きづらい、話しを聞きづらい→病院に対するイメージ、介護側のイメージを直す為にも医療側からアピールする機会をもっと作ってほしい。
- ・ 身寄り、保証人がいない方の入院治療について。
- ・ 小規模のクリニックとの連携について。

###### <相談員>

- ・ 医師を招いた研修。
- ・ 口腔衛生管理についての研修。
- ・ 今回のような見えそうで見えない部分を聞いたり質問できたらと思います。

###### <介護職員>

- ・ ターミナルケアやエンゼルケア等、病院・施設における終末期のゲストに対するケアについて学びたいです。
- ・ 介護・医療・相談員など施設や病院でのお話がきける研修会に参加したいです。
- ・ 医療からみる高齢者の認知症について食事量、水分量が少なくなってきた。高齢者の介護・病院との連携等。

**【その他】**

**<保健師>**

- ・ 地域の関係者の実践を知ることができる研修があると良いなと思います。

**<タクシー>**

- ・ 施設の虐待→人権啓発の大切さを共有したい、すべき。

**5. その他、ご意見・ご質問等ございましたらご記入ください。**

**【医療機関】**

**<薬剤師>**

- ・ 今まで函館競輪場テレシアターでの開催について公営ギャンブル施設での行事は、いかがなものかと思いましたが、時間を夜にすることで、少しはましになっています。一般客と交わらないで済んでいるので開催時間帯は、このままでお願いします。本日もありがとうございました。

**<相談員>**

- ・ 制度もさながら『人』に関する研修を希望します。

**【介護事業所】**

**<介護職員>**

- ・ リストを見て当てるのはいかがなものでしょうか？挙手された人ならいいですが、こっそり来場している人もいます。大きい街ではないので。事前に質問を集めているので、それを集計して答えてはどうですか。
- ・ また参加したいと思います。
- ・ 今日はとても参考になりました。ありがとうございます。
- ・ ありがとうございました。
- ・ 日中だと参加可能できるかと思います。夜間(夕方以降)になると、参加したくても出来かねる事もあるので、可能なら日中の開催にしてほしいです。

**【その他】**

**<タクシー>**

- ・ 退院=ベッド→ストレッチャーじゃなきゃダメなんだろうか？(イメージ)

**講師へのご質問**

**【介護事業所】**

**<介護職員>**

- ・ 病院の相談員によって情報提供量やタイミングがバラバラで対応に困ることがあります。何かマニュアル(病院独自の)の様なものに従って対応してるのでしょうか。